

第 87 期
報告書

平成21年4月1日～平成22年3月31日



東映株式会社

証券コード：9605



©2010「必死剣鳥刺し」製作委員会

必死剣 鳥刺し

本物の時代劇、圧巻の大殺陣、本当のカタルシス。骨太で、見ごたえのある大人の為の本格時代劇がこの夏、誕生します。藤沢周平の代表作“隠し剣シリーズ”中でも悲劇的な静謐さを漂わせる物語として秀異の作といわれ傑作の誉れ高い『必死剣鳥刺し』を名匠・平山秀幸監督が『今度は愛妻家』の豊川悦司主演で完全映画化。政治的策謀に翻弄されるひとりの武士の姿と、自らの剣をもって、そうした運命に揺らぎをもたらすひとり人間像は、社会の枠組みの中で、閉塞感を感じながら生きている現代の人々に、大きな共感と深いカタルシスをもたらし、「人はいかに命を全うするか」という永遠の問いを、激烈なクライマックスとともに観る者の胸に刻みこみます。特に時代劇の真骨頂とも言えるラスト約15分間に及ぶ圧巻の大殺陣は、かつての東映時代劇を髣髴させる、まさに時代劇の醍醐味を存分に堪能することのできる作品になっています。ご期待下さい。

目次

CONTENTS

| | | | |
|-----------------|---|---------------------|----|
| 株主の皆様へ…………… | 2 | 単体財務諸表要約…………… | 7 |
| セグメント別営業概況…………… | 3 | 会社概要…………… | 8 |
| 財務ハイライト連結…………… | 5 | 株式の情報／株主優待のご案内…………… | 9 |
| 連結財務諸表要約…………… | 6 | 株主メモ…………… | 10 |

株主の皆様へ

※百万円単位で記載した金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社は第87期事業年度の期末決算を行いましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、輸出の増加や国内外の経済政策の効果により、一部において景気持ち直しの動きが見られたものの、企業収益の大幅な改善にまでは至らず、失業率が高水準にある厳しい雇用情勢が続くなか、個人消費や設備投資を中心とした国内需要も依然として低水準で推移するなど、景気は厳しい状況にありました。当社グループを取り巻く事業環境におきましても、先行きの不透明感が消費者の選別志向を強め、テレビ広告市場の落ち込みに伴って番組の受注・販売環境が悪化するなど、厳しい情勢下にありました。

このような状況のなかで当社グループは、映像関連事業におきましては、映画製作配給業・ビデオ事業・テレビ事業の映像3部門の連携強化、催事事業及び映像版權事業の積極展開等により収益構造の改善をはかるとともに、観光不動産事業、その他事業の各事業部門におきま

しても厳しい事業環境に対応して堅実な営業施策の遂行に努めました。その結果、当連結会計年度の売上高は1,041億9千1百円（前年度比3.2%減）、経常利益は95億7千万円（前年度比11.7%減）となり、また特別利益として貸倒引当金戻入額等2億5千3百万円を、特別損失としてたな卸資産評価損等36億4千8百万円を計上いたしまして、当期純利益は24億5千5百万円（前年度比121.6%増）となりました。

当連結会計年度の事業の概況は以上のとおりであります。今後におきましては、映像関連事業を中心に各事業部門とも営業成績の向上に全力を傾注し、また資産の有効活用と収益基盤の強化に取り組むとともに、経営の合理化・効率化をはかり、もって社業の安定向上に努力してまいる所存であります。

株主の皆様におかれましては、なにとぞ引き続き格別のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



平成22年6月
代表取締役社長

岡田裕介

(岡田 剛)

セグメント別営業概況

映像関連事業部門

映画製作配給業では、興収50億近くの大ヒットとなった「ONE PIECE FILM STRONG WORLD」を筆頭に「劔岳 点の記」が大ヒットしたほか、「劇場版 仮面ライダーディケイド オールライダー対大ショッカー」「侍戦隊シンケンジャー 銀幕版 天下分け目の戦」「仮面ライダー×仮面ライダー W&ディケイド MOVIE大戦2010」「映画 プリキュアオールスターズDX2 希望の光☆レインボージュエルを守れ!」が好稼働し、「火天の城」も堅調に推移いたしました。これら7作品に「おっぴいバレー」「さまよう刃」「交渉人 THE MOVIE タイムリミット 高度10,000mの頭脳戦」等24本を加えた31本を提携製作し、堅調な成績を収めた「仏陀再誕」等6本の他社作品を加えた合計34本を配給（3本は他社配給）いたしました。

映画興行業では、本年3月に全スクリーンデジタル上映対応のシネマコンプレックス「横浜ブルク13」（神奈川県横浜市）を開業しましたが、昨年11月に広島東映劇場および広島ルーブルを閉館したことにより、

11スクリーン増の158スクリーン体制（東映(株)直営館3スクリーン含む）となりました。

ビデオ事業では、劇場用映画のDVD作品を主力として販売促進に努める一方、ブルーレイディスクに関しても、市場の伸長に対応して昨年4月から販売を開始いたしました。「仮面ライダー」シリーズや、「少年メリケンサック」などの劇場用映画のDVDを販売いたしました。大型のDVD-BOX商品などがあった前年度に比して大幅な減収となりました。

テレビ事業では、テレビ広告市場の落ち込みに加えて各局間の激しい視聴率競争により番組編成の多様化が進み、受注市場は厳しい状況にありましたが、作品内容の充実と受注本数の確保に努め、60分もの「相棒」「科捜研の女」、30分もの「仮面ライダーW（ダブル）」「ワンピース」などを製作して高率のシェアを維持いたしました。また、「侍戦隊シンケンジャー」などキャラクターの商品化権営業も堅調に推移いたしました。

映像著作権事業では、劇場用映画・テレビ映画等のビデオ化権及び地上波・BS・CS放映権の販売に加え、携帯電話やパソコン向けソフトの有料配信を行い



【劔岳 点の記】

2009/6/20公開

2009/12/11(金)レンタルリリース
©2009「劔岳 点の記」製作委員会



【劇場版 仮面ライダーディケイド
オールライダー対大ショッカー】

2009/8/8公開

2010/1/8(金)レンタルリリース
2010/1/21(木)セルリリース

劇場版「ディケイド・シンケンジャー」製作委員会
©石森プロ・テレビ朝日・ADK・東映



【ONE PIECE FILM STRONG WORLD】

2009/12/12公開

©尾田栄一郎/集英社・フジテレビ・東映アニメーション
©「2009 ワンピース」製作委員会

ました。このうち劇場用映画では、「少年メリケンサック」のビデオ化権販売が順調だったものの、ビデオ事業の不調を受けて減収となりました。また、アニメ作品では、国内では「プリキュア」シリーズ及び「ワンピース」関連で増収がみられたものの、遊技機に関する売上が減少したことから大幅な減収となり、海外では「ドラゴンボール」シリーズのゲーム化権販売が好調で、大幅な増収となりました。

そのほか、教育映像営業では、教育映像の製作配給・受注製作等を行い、2009年教育映像祭において「親愛なる、あなたへ」「声を聞かせて」が最優秀作品賞（文部科学大臣賞）を受賞しました。また、催事事業では、国際文化催事の「トリノ・エジプト展」をはじめとして、イラスト原画などを展示した文化催事「ムーミン展」、人気キャラクターショーなど各種イベントの提供を行うとともに、映画関連商品の販売など積極的な営業活動を展開いたしました。

以上により、当部門の売上高は899億9千万円（前年度比0.8%減）営業利益は81億7千3百万円（前年度比20.7%減）となりました。

観光不動産事業部門

不動産賃貸業は、商業施設の賃貸業において市場環境が厳しさを増しておりますが、「プラッツ大泉」「オズ スタジオ シティ」「渋谷東映プラザ」「新宿三丁目イーストビル」「E～maビル」等の賃貸施設が引き続き堅調に稼働いたしました。ホテル業は、厳しい状況が続くなか、質的向上に努め堅実な営業活動を展開いたしました。その結果、売上高は76億9千万円（前年度比1.5%減）営業利益は27億2千1百万円（前年度比0.1%増）となりました。

その他事業部門

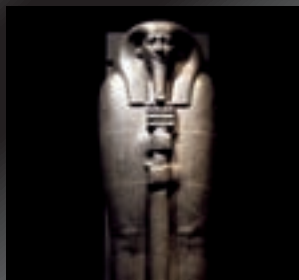
その他事業部門は、景気が低迷局面のなか、懸命な営業活動を展開しました。その結果、売上高は65億1千1百万円（前年度比28.4%減）営業利益は1億2千3百万円（前年度比12.7%減）となりました。



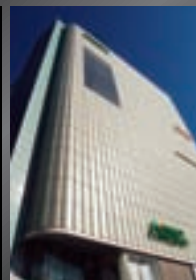
テレビ番組
『仮面ライダーW（ダブル）』
©2009 石森プロ・テレビ朝日・ADK・東映



テレビ番組
『相棒 Season8』
©テレビ朝日 東映



『トリノ・エジプト展』
「イビの石製人型棺の蓋」
[西川よしえ撮影]

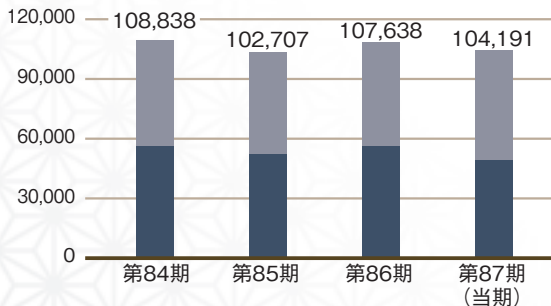


新宿三丁目イーストビル

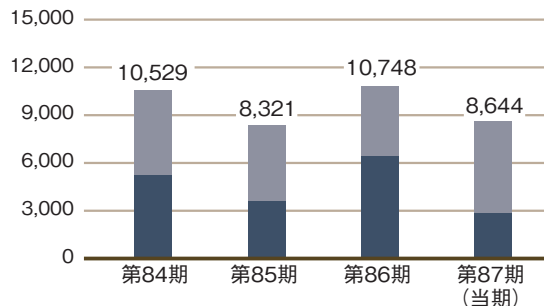
財務ハイライト ▶▶▶ 連結

■ 通 期
■ 第2四半期

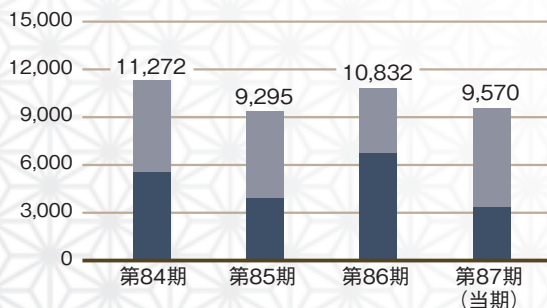
売上高 単位：百万円



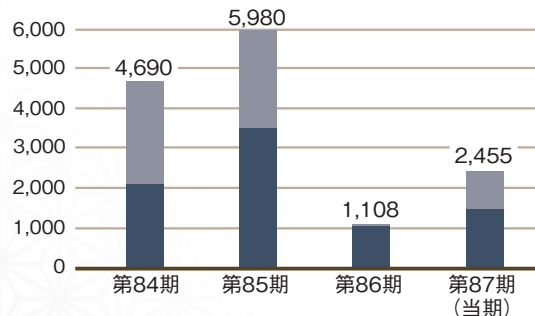
営業利益 単位：百万円



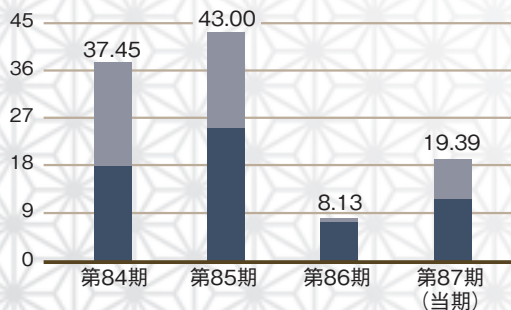
経常利益 単位：百万円



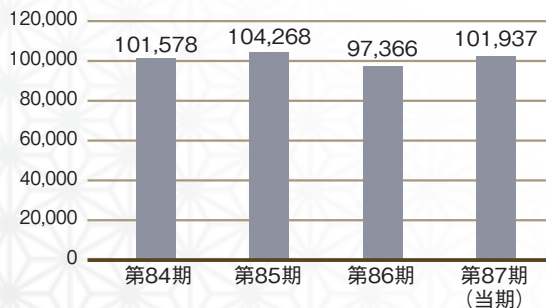
当期 (四半期) 純利益 単位：百万円



1株当たり当期 (四半期) 純利益 単位：円



純資産 単位：百万円



連結財務諸表 ▶▶▶ 要約

連結貸借対照表

単位：百万円

| 科目 | 当期 | 前期 |
|-----------------|----------------|----------------|
| | 平成22年3月31日現在 | 平成21年3月31日現在 |
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | 54,949 | 51,432 |
| 固定資産 | 157,067 | 154,683 |
| 有形固定資産 | 87,169 | 86,181 |
| 無形固定資産 | 1,677 | 2,190 |
| 投資その他の資産 | 68,220 | 66,311 |
| 資産合計 | 212,016 | 206,116 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | 37,156 | 32,958 |
| 固定負債 | 72,922 | 75,791 |
| 負債合計 | 110,079 | 108,749 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | 78,281 | 76,657 |
| 評価・換算差額等 | 4,155 | 1,931 |
| 少数株主持分 | 19,500 | 18,777 |
| 純資産合計 | 101,937 | 97,366 |
| 負債・純資産合計 | 212,016 | 206,116 |

連結損益計算書

単位：百万円

| 科目 | 当期 | 前期 |
|--------------|-----------------------------|-----------------------------|
| | 自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日 | 自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日 |
| 売上高 | 104,191 | 107,638 |
| 売上原価 | 70,444 | 72,053 |
| 売上総利益 | 33,747 | 35,584 |
| 販売費及び一般管理費 | 25,103 | 24,836 |
| 営業利益 | 8,644 | 10,748 |
| 営業外収益 | 1,916 | 1,270 |
| 営業外費用 | 991 | 1,185 |
| 経常利益 | 9,570 | 10,832 |
| 特別利益 | 253 | 670 |
| 特別損失 | 3,648 | 8,712 |
| 税金等調整前当期純利益 | 6,175 | 2,790 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 4,172 | 1,339 |
| 法人税等調整額 | △1,580 | △23 |
| 少数株主利益 | 1,128 | 365 |
| 当期純利益 | 2,455 | 1,108 |

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

| 科目 | 当期 | 前期 |
|------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| | 自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日 | 自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 13,568 | 6,466 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △3,473 | △2,805 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △2,552 | △3,746 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 29,788 | 22,220 |

連結株主資本等変動計算書 当期（自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日）

単位：百万円

| | 株主資本 | | | | | 評価・換算差額等 | | | | | 少数株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------------|--------|--------|--------|---------|--------|--------------|---------|----------|----------|------------|--------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 土地再評価差額金 | 為替換算調整勘定 | 評価・換算差額等合計 | | |
| 平成21年3月31日残高 | 11,707 | 21,742 | 50,567 | △ 7,359 | 76,657 | △ 3,209 | △ 50 | 5,312 | △120 | 1,931 | 18,777 | 97,366 |
| 連結会計年度中の変動額 | | | | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △ 776 | | △ 776 | | | | | | | △ 776 |
| 土地再評価差額金取崩額 | | | △ 41 | | △41 | | | | | | | △ 41 |
| 当期純利益 | | | 2,455 | | 2,455 | | | | | | | 2,455 |
| 自己株式の取得 | | | | △ 4 | △4 | | | | | | | △ 4 |
| 自己株式の処分 | | 0 | | 0 | 1 | | | | | | | 1 |
| 持分法適用会社に対する持分変動に伴う自己株式の増減 | | | | △ 10 | △10 | | | | | | | △ 10 |
| 株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額） | | | | | | 2,118 | 50 | 41 | 13 | 2,223 | 723 | 2,947 |
| 連結会計年度中の変動額合計 | — | 0 | 1,637 | △13 | 1,623 | 2,118 | 50 | 41 | 13 | 2,223 | 723 | 4,571 |
| 平成22年3月31日残高 | 11,707 | 21,742 | 52,205 | △7,373 | 78,281 | △ 1,091 | — | 5,354 | △ 107 | 4,155 | 19,500 | 101,937 |

単体財務諸表 ▶▶▶ 要約

貸借対照表

単位：百万円

| 科 目 | 当期 | 前期 |
|------------------|----------------|----------------|
| | 平成22年3月31日現在 | 平成21年3月31日現在 |
| 資 産 の 部 | | |
| 流動資産 | 20,475 | 21,274 |
| 固定資産 | 111,639 | 111,122 |
| 有形固定資産 | 77,812 | 78,182 |
| 無形固定資産 | 392 | 391 |
| 投資その他の資産 | 33,434 | 32,549 |
| 資 産 合 計 | 132,114 | 132,397 |
| 負 債 の 部 | | |
| 流動負債 | 31,433 | 29,438 |
| 固定負債 | 65,544 | 69,576 |
| 負 債 合 計 | 96,978 | 99,014 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | 31,391 | 31,144 |
| 評価・換算差額等 | 3,744 | 2,238 |
| 純 資 産 合 計 | 35,136 | 33,382 |
| 負債・純資産合計 | 132,114 | 132,397 |

損益計算書

単位：百万円

| 科 目 | 当期 | 前期 |
|--------------|-----------------------------|-----------------------------|
| | 自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日 | 自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日 |
| 売上高 | 57,175 | 61,262 |
| 売上原価 | 40,625 | 43,754 |
| 売上総利益 | 16,550 | 17,508 |
| 販売費及び一般管理費 | 10,995 | 10,999 |
| 営業利益 | 5,554 | 6,509 |
| 営業外収益 | 999 | 1,043 |
| 営業外費用 | 918 | 1,034 |
| 経常利益 | 5,635 | 6,517 |
| 特別利益 | 120 | 641 |
| 特別損失 | 3,843 | 4,736 |
| 税引前当期純利益 | 1,912 | 2,422 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,325 | 955 |
| 法人税等調整額 | △ 1,482 | △ 10 |
| 当期純利益 | 1,068 | 1,477 |

株主資本等変動計算書 当期（自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日）

単位：百万円

| | 株 主 資 本 | | | | | | | | 評価・換算差額等 | | | | 純資産計 合 計 | |
|-----------------------------|---------|-----------|---------------|--------------|------------|----------------|---------------------|--------|-------------|--------------------------|-------------------|-------------------------|-------------|--------|
| | 資本金 | 資 本 剰 余 金 | | | 利 益 剰 余 金 | | | 自己株式 | 株主資本 合 計 | その他 有価証券 評価 差額金 | 土 地 再評価 差額金 | 評価・ 換算 差額等 合 計 | | |
| | | 資本 準備金 | その 他 資本剰余金 | 資本剰余金 合 計 | 利 益 準備金 | その 他 利 益 剰 余 金 | 利 益 剰 余 金 合 計 | | | | | | | |
| 平成21年3月31日残高 | 11,707 | 5,297 | 8,574 | 13,871 | 2,926 | 930 | 8,493 | 12,350 | △ 6,785 | 31,144 | △ 3,074 | 5,312 | 2,238 | 33,382 |
| 事業年度中の変動額 | | | | | | | | | | | | | | |
| 固定資産圧縮積立金の取崩 | | | | | | △ 12 | 12 | — | | — | | | | — |
| 剰余金の配当 | | | | | | | △ 776 | △ 776 | | △ 776 | | | | △ 776 |
| 土地再評価差額金の取崩額 | | | | | | | △ 41 | △ 41 | | △ 41 | | | | △ 41 |
| 当期純利益 | | | | | | | 1,068 | 1,068 | | 1,068 | | | | 1,068 |
| 自己株式の処分 | | | 0 | 0 | | | | | 0 | 1 | | | | 1 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | | | △ 4 | △ 4 | | | | △ 4 |
| 株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額) | | | | | | | | | | 1,464 | 41 | 1,506 | | 1,506 |
| 事業年度中の変動額合計 | — | — | 0 | 0 | — | △ 12 | 263 | 251 | △ 3 | 247 | 1,464 | 41 | 1,506 | 1,753 |
| 平成22年3月31日残高 | 11,707 | 5,297 | 8,574 | 13,871 | 2,926 | 918 | 8,756 | 12,601 | △ 6,789 | 31,391 | △ 1,609 | 5,354 | 3,744 | 35,136 |

会社概要 (平成22年3月31日現在)

■ 会社概要

- 商 号 東映株式会社 TOEI COMPANY, LTD.
- 設 立 昭和24年10月1日
- 資 本 金 117億709万2,928円
東京・大阪証券取引所1部上場
- 従業員数 301名

■ 主要な事業内容

- 映像営業部門
映画製作配給業 劇場用映画の製作および配給
映画興行業 映画劇場の経営
ビデオ営業 ビデオソフト等の販売
テレビ営業 テレビ映画等の製作、キャラクターの商品化権営業
映像版權営業 各種映画の版權営業
国際営業 各種映画の輸出入
教育映像営業 教育映像の製作配給・受注製作
撮影所関連営業 各種映画の受注製作
- 催事営業部門 イベントの提供、映画関連商品の製作販売
- 不動産営業部門 不動産の賃貸および販売
- ホテル営業部門 ホテルの経営

■ 主要な事業所

- 本 社 〒104-8108 東京都中央区銀座3丁目2番17号
電話 03 (3535) 4641 (代表)
- 撮 影 所 東京撮影所 (東京都練馬区)・京都撮影所 (京都市)
- 支 社 関西支社 (大阪市)・九州支社 (福岡市)
- 映 画 劇 場 丸の内TOEI①・丸の内TOEI②・渋谷TOEI①
- ホ テ ル 新潟東映ホテル (新潟市)・湯沢東映ホテル (新潟県南魚沼郡)・天王寺東映ホテル (大阪市)・松山東映ホテル (松山市)・福岡東映ホテル (福岡市)
- 主な賃貸施設 渋谷東映プラザ (東京都渋谷区)・プラッツ大泉 (東京都練馬区)・新宿三丁目イーストビル (東京都新宿区)・オズ スタジオ シティ (東京都練馬区)・E~maビル (大阪市北区)・広島東映プラザ (広島市)・東映太秦映画村 (京都市)

■ 関係会社

- 連結子会社 (株)東映ホテルチェーン、(株)東映建工、東映ビデオ(株)、東映アニメーション(株)、(株)東映エージェンシー、関西東映ビデオ販売(株)、(株)東映京都スタジオ、(株)東映テレビ・プロダクション、東映シーエム(株)、東映ラボ・テック(株)、東映貿易(株)、三映印刷(株)、東映衛星放送(株)、(株)ティ・ジョイ など
- 主な関連会社 (株)テレビ朝日

■ 役 員

- 代表取締役社長 岡 田 剛
- 取締役専務 石 川 芳 彰
- 取締役専務 福 原 英 行
- 取締役専務 樋 口 保 彦
- 取締役専務 古 玉 國 彦
- 取締役専務 鈴 木 武 幸
- 取締役相談役 高 岩 淡
- 取締役 遠 藤 雅 義
- 取締役 加 藤 貢
- 取締役 間 宮 登 良 松
- 取締役 奈 村 協 一
- 取締役 田 中 誠 一
- 取締役 越 村 敏 昭 夫
- 取締役 君 和 田 正 夫
- 常勤監査役 渡 辺 繁 信 充
- 監査役 栗 野 隆 充 也
- 監査役 皇 達 達 也
- 監査役 神 津 信 一
- 監査役 黒 田 純 吉

株式の情報／株主優待のご案内

■ 株式の状況 (平成22年3月31日現在)

■ 株式数

発行可能株式総数 300,000,000株

発行済株式の総数 147,689,096株

■ 株主数

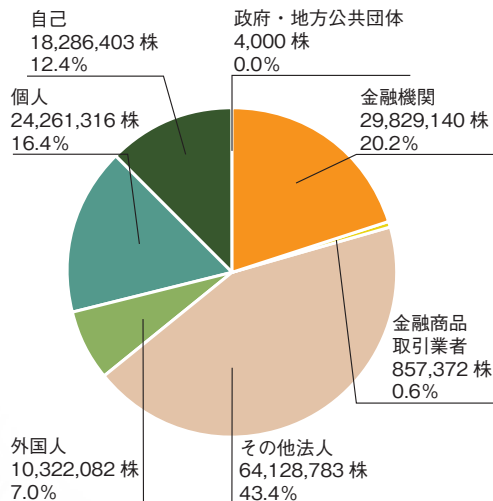
13,741名 (前期末比99名減)

■ 大株主 (平成22年3月31日現在)

| 株主名 | 当社への出資状況 | |
|---------------------------|----------|---------|
| | 持株数(千株) | 出資比率(%) |
| 株式会社テレビ朝日 | 16,700 | 12.9 |
| 株式会社TBSテレビ | 12,150 | 9.4 |
| 株式会社バンダイナムコホールディングス | 7,130 | 5.5 |
| 東京急行電鉄株式会社 | 6,000 | 4.6 |
| 株式会社フジ・メディア・ホールディングス | 5,724 | 4.4 |
| 株式会社三井住友銀行 | 5,457 | 4.2 |
| 日本テレビ放送網株式会社 | 4,800 | 3.7 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 4,411 | 3.4 |
| 日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 4,317 | 3.3 |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行 | 1,500 | 1.2 |

- (注) 1. 千株未満は切り捨てて表示しております。
 2. 当社は、自己株式18,286,403株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
 また、出資比率は自己株式を控除して計算しております。
 3. 上記大株主の状況は、株主名簿によっております。

■ 所有者別株式分布状況 (平成22年3月31日現在)



■ 株主優待のご案内

| 株主優待券発行基準 | | |
|-----------|-------|-----|
| 株数 | 優待券枚数 | |
| 1,000株以上 | 毎月 | 1枚 |
| 2,000株以上 | 毎月 | 2枚 |
| 4,000株以上 | 毎月 | 4枚 |
| 7,000株以上 | 毎月 | 6枚 |
| 13,000株以上 | 毎月 | 8枚 |
| 20,000株以上 | 毎月 | 10枚 |
| 40,000株以上 | 毎月 | 20枚 |
| 60,000株以上 | 毎月 | 30枚 |

・毎年3月31日現在の株主に、8月から翌年1月までの6か月分を6月下旬に発行

・毎年9月30日現在の株主に、翌年2月から7月までの6か月分を12月中旬に発行

株主メモ

| | |
|------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業年度 | 4月1日～翌年3月31日 |
| 期末配当金 受領株主確定日 | 3月31日 |
| 中間配当金 受領株主確定日 | 9月30日 |
| 定時株主総会 | 毎年6月下旬開催 |
| 株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| (同連絡先) | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 Tel 0120-232-711 (通話料無料) |
| 公告掲載URL | http://www.toei.co.jp/annai/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に公告いたします。) |

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

■ 株式に関するお手続きについて

○特別口座に記録された株式

| お手続き、ご照会等の内容 | お問合せ先 | |
|---------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ○特別口座から一般口座への振替請求 ○単元未満株式の買取(買増)請求 ○住所・氏名等のご変更 ○特別口座の残高照会 ○配当金の受領方法の指定(*) | 特別口座の 口座 管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 Tel 0120-232-711 (通話料無料) 【手続き書類のご請求方法】 |
| ○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ | 株主名簿 管理人 | ○音声自動応答電話によるご請求 0120-244-479 (通話料無料) ○インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/ |

(*) 特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

○証券会社等の口座に記録された株式

| お手続き、ご照会等の内容 | お問合せ先 | |
|----------------------------------------------------------------|-----------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| ○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ | 株主名簿 管理人 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 Tel 0120-232-711 (通話料無料) |
| ○上記以外のお手続き、ご照会等 | 口座を開設されている証券会社等 | にお問合せください。 |

■ ホームページのご案内



©2010 「孤高のメス」製作委員会

当社の事業内容、サービス案内、IR情報などに関する詳しい情報がご覧いただけます。

<http://www.toei.co.jp/>

藤沢周平「隠し剣」シリーズ秀異の作、完全映画化

死ぬことさえ許されない。
ならば、運命を斬り開くまで。

必死剣
鳥刺し

【鳥刺し】

それは、必死必勝の剣
その秘剣が抜かれる時
遣い手は、半ば死んで
いるとされる。

豊川悦司

池脇千鶴

吉川晃司

戸田菜穂

村上淳

関めぐみ

小日向文世

岸部一徳

原作 藤沢周平

「必死剣鳥刺し」

（全4巻）（全2巻）（全1巻）

監督 平山秀幸

脚本 伊藤秀裕 江良至

制作 松竹映画

www.torisashi.com

©2007 松竹映画株式会社

7.10
（土曜）
全国公開